

吉本興業のデジタル配信戦略

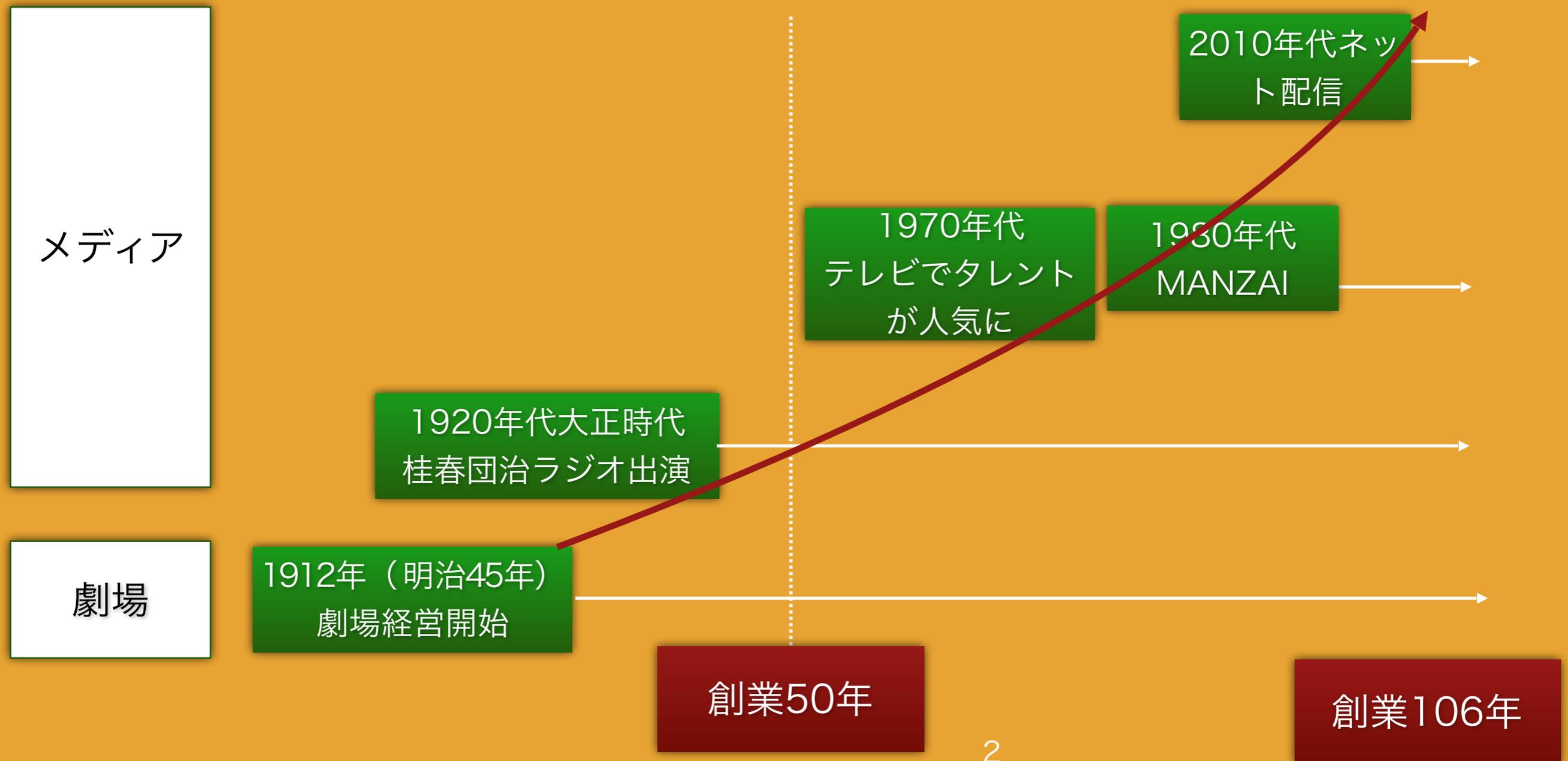
2018年4月

よしもとクリエイティブ・エージェンシー



よしもととメディアの関係

- メディアの拡張に合わせ、ビジネス領域を拡大してきました





よしもとのビジネス戦略

- ・ 次の100年は、「地域」「アジア」「デジタル」がキーワード

地域

- ・ 島ぜんぶでおーきな祭（沖縄国際映画祭）
- ・ 京都国際映画祭
- ・ 47都道府県住みます芸人
- ・ 47シュフラン
- ・ ユヌス・よしもとソーシャルアクション株式会社

アジア

- ・ MCIPホールディング
- ・ アジア住みます芸人
- ・ ライブ劇場ネットワーク
- ・ 沖縄アジアデジタルエンタテインメントプラットフォーム（仮）構想

デジタル

- ・ 大阪チャンネル
- ・ よしもとロボット研究所
- ・ 沖縄ラフ&ピース専門学校
- ・ Netflix、Amazonとの協業

- ・ Netflixで制作した「火花」は世界190ヶ国以上で配信。「IP」を保有し、書籍、マンガ・アニメ、映像、などに展開しています。



■大阪チャンネルとは

国内最大手通信会社NTTグループ NTTぷららとの連携により関西ローカル放送の番組を一手に束ねた見放題映像配信サービス「大阪チャンネル」を2017年4月25日よりスタート。



■提供概要

アプリ (ios/android) とひかりTVでサービス提供

提供形態	「大阪チャンネル」モバイル向けアプリ	【ひかりTV契約者 ¹ の方】 プレミアムビデオ [月額パケット放送サービス]
利用料金	月額 480円(税込)	月額 432円(税込)
視聴端末	モバイル(iOS)	テレビ・モバイル(iOS)・PC
画面イメージ		

■具体的なコンテンツ例

関西ローカル局の過去の番組や劇場生配信など約3000本を揃える。オリジナルコンテンツについては過去の伝説的な番組を復活させるなど話題性のあるコンテンツを制作。

大阪で人気の番組を
初配信で提供！

地上波放送後の
人気番組を提供！

番組の生配信
も実施！

「大阪チャンネル」だけで見れる
オリジナル番組を提供！

関西ローカル局（10局）に加えて、2018年5月末日より地方局10局ほど追加される予定。

【大阪・関西局】 10局

【地方局】 12局*2018年5月末日追加予定

エリア	局	系列
大阪	毎日放送	TBS
大阪	朝日放送	EX
大阪	テレビ大阪	TX
大阪	関西テレビ	CX
大阪	読売テレビ	NTV
兵庫	サンテレビ	U局
京都	KBS	U局
奈良	奈良テレビ放送	U局
和歌山	テレビ和歌山	U局
滋賀	びわ湖放送	U局

放送局との経済条件

- ・過去作品
視聴者数に応じて配分
- ・オリジナル作品
制作費を大阪チャンネルが負担し、さらに視聴数按分。

*サンテレビとの取り組み
放送番組にプラスの映像を追加し配信オリジナル番組とする。



沖縄アジアエンタテインメントプラットフォーム (仮) 構想

2018年4月21日発表



沖縄アジアエンタテインメントプラットフォーム (仮) 設立構想

▶ビジョン

- ① 国産のプラットフォームでアジアへと進出する。日本各地域の魅力をアジアへ、アジア各地域の魅力を日本へ——沖縄から日本とアジアのエンタテインメントコンテンツの架け橋となるプラットフォームを構築する。
- ② 多種多様なクリエイター（ゲームクリエイター、ゲーマー、漫画家、アニメーター、イラストレーター、作曲家、パフォーマー、トレンドクリエイター、二次創作クリエイターなど）を発掘・育成・活躍する場とし、アジア全域でクリエイターやパフォーマーなどの人材を供給していく。
- ③ このプラットフォームは沖縄を拠点とし、沖縄のエンタテインメント産業の創出と雇用の促進を目指す。
- ④ 今後は、このプラットフォームに賛同してくださる関係者各位の参画と協力を広く仰ぎ、一段とスケールアップを進めて、沖縄の経済発展と日本のクールジャパン戦略の一翼を担う。

▶コンセプト

「すべてをエンタメ化する。みんなでエンタメ化する。」

テーマ



表現方法



ビジネスモデル (マネタイズ)

